






学校保健 実技研修会 終了報告

テーマ	「色弱者の見え方を体験しよう～多様な色覚を持つ子どもたちの理解と学校ができること～」	
日時	平成28年8月25日(木)	
会場	石狩教育研修センター	
講師	栗田 マサキ 氏（有限会社ソノーク代表取締役）	
参加者	約86名	
研修会 の 様子		<p>「色弱のデザイナー」</p> <p>色弱とは何か、どんな時に困るのか、どのような経験をされたか …わかりやすくお話していただきました。</p>
		<p>「色弱疑似体験 コーナー」</p> <p>特殊なめがねやスマホのアプリを使って色弱者の見え方を体験しました。 こういう風に見えるんだ！その感覚を感じることができたのは貴重な経験でした。</p>
		<p>「色弱ライト」</p> <p>あのゴッホも色弱だった？！ このライトをあてると、数々のゴッホの名画に豊かな立体感が出現！</p>
	 	<p>「カラーユニバーサルデザイン」</p> <p>「色弱は多様性のうちのひとつ」という表現に納得。 色弱の人が不便を感じない学校・社会への配慮が、多様性を受け入れる社会につながっていくことが理解できました。 色の見え方にはそれぞれ個性があるということも初めてわかり、「学校でできることは…？」改めて考えるいい機会となりました。</p>

